

(⑩は新規事業)

(単位：千円)

事業名及び事業内容	事業費
<ul style="list-style-type: none"> ・県営住宅建替事業 ・小泉田地Ⅱ期(80戸)建設工事(⑩～⑫) ほか ・県営住宅管理費(8,383戸) ・⑩指定管理者制度の導入(⑩～⑫) 売閑団地、釋田団地 ・⑩県営住宅退去滞納者に対する滞納家賃徴収の民間委託 ほか ・県営住宅ストック総合改善事業(環境改善、受水機改修) <再掲> ・県営住宅ストック総合改善事業(環境改善、受水機改修) <再掲> ・県営住宅公共下水道切替事業 ・住宅新築資金等貸付事業費補助 ・特定優良賃貸住宅供給促進事業 ・アスベスト対策推進事業<再掲> ・地震災害建築物被害軽減対策事業<再掲> ・⑩構造計算適合性判定等推進事業<再掲> ・福祉パーク(福祉住宅体験館等)の運営<再掲> ・⑩酒い、安らぎ住宅づくり ・関西文化学術研究都市の推進(サード・ステージ・プラン実現化調査事業) ・補助士地区画整理事業 	<p>181,166</p> <p>479,429</p> <p>280,300</p> <p>45,000</p> <p>168,071</p> <p>32,032</p> <p>3,200</p> <p>16,721</p> <p>6,900</p> <p>40,399</p> <p>810</p> <p>40,000</p>
<p>IV 観光</p> <p>1 観光</p> <p>(1) 新しい魅力づくり</p> <p>①宿泊施設の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「泊まる奈良」推進事業 ・宿泊施設総合支援事業 ・宿泊施設リニューアル融資、小規模宿泊施設開業支援融資の利用促進PR ・事業者、新規創業者希望者にアドバイスするコンサルティングを派遣 ・宿泊観光を促す地域の魅力づくり事業 ・魅力あるモテリ事業創設をNPO等と呼びかけ、新規開業等を支援(5地区) ・観光統計調査事業(調査項目 性別/住所別観光客数、利用交通手段、旅行形態など) ・②国際観光(インバウンド)の推進 ・県職員外国語能力活用事業<再掲> ・広域連携による外国人観光客誘致促進事業 ・関西広域連携による誘致、関西国際空港内での誘致 ほか ・外国人観光客誘致戦略 ヒジツトならキャンペーン ・④関西・中国交流の歴史再発見事業 ・④日中韓3カ国地方政府交流シンポジウムモニターツアー ほか 	<p>9,500</p> <p>3,454</p> <p>1,468</p> <p>18,326</p> <p>10,000</p>

(⑬は新規事業)

(単位：千円)

事業名及び事業内容	事業費
<ul style="list-style-type: none"> ・⑬国際シンポジウムを活用した外国人観光客誘致(奈良発信国際セールス事業のうち) <再掲> ・モニターツアーに中国・韓国の旅行会社を招聘 ・⑬訪日教育旅行誘致促進事業 ・奈良県訪日教育旅行促進協議会の運営、コーディネーターの配置 ・⑬(財)フォーリン・プレスセンター参画事業(外国プレスへの積極的な情報発信) ・ようこそならへ!外国語観光ボランティア養成等事業<再掲> ・奈良コンベンションビューロー助成 ・「奈良まほろば大使」推進事業<再掲> ・インターネットによる海外向け情報発信事業<再掲> ・(なら・シルクロード博記念国際交流財団事業補助のうち) ・⑬魅力の創出・発信 ・ライオットアプロムナード・なら ・奈良公園一帯の文化施設等のライオットア、なら燈花会 ・⑬世界遺産登録推進事業<再掲> ・⑬世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」活用事業(世界遺産劇場の開催) <再掲> ・世界遺産保存管理事業(保存管理三県協議会運営、町村保存整備事業への補助) <再掲> ・⑬奈良の新観光ルート発信事業「五感六感・第奈良感」 ・ゆっくり、じっくり「五感を磨く」旅行商品造成事業 ・アドバイザー等による商品の提案、パンフレット、ホームページによる広報 ・修学旅行誘致重点対策事業 ・2010年に向けた修学旅行誘致のため、国内各地の学校関係者に対して奈良の魅力発信 ・大和路交流機会創出事業 ・藤原京ルネッサンス事業<再掲>、大和路ツアーカイフ運営・充実 ・「奈良のうまいもの」づくり事業<再掲> ・観光関連企業育成事業<再掲> ・奈良の特産品推進事業<再掲> ・(2)観光客へのおもてなし ・心あたたまるおもてなし ・観光ボランティアガイド育成強化事業<再掲> ・ようこそならへ!外国語観光ボランティア養成等事業<再掲> ・目標 中国語 3000人、韓国語 3000人、英語 5000人 ・「もてなしの心」推進事業<再掲> ・もてなしアドバイザー登録・派遣事業<再掲> ・「花のもてなし情報館」運営事業<再掲> ・(3)観光情報の発信 	<p>4,000</p> <p>3,597</p> <p>320</p> <p>1,300</p> <p>15,729</p> <p>720</p> <p>2,200</p> <p>13,512</p> <p>6,000</p> <p>4,000</p> <p>4,935</p> <p>10,554</p> <p>34,000</p> <p>5,900</p> <p>2,075</p> <p>6,920</p> <p>771</p> <p>1,300</p> <p>5,167</p> <p>1,348</p> <p>1,839</p>

(㊦)は新規事業

事業名及び事業内容	事業費
<p>効果的な情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> 観光キャンペーン特別推進事業 「知れば知るほど奈良はおもしろい」観光キャンペーン 四季を通じた観光資源のPRの実施、特に冬の特別観光キャンペーンを展開 期間 19年7月～20年6月 ⑩観光インフォメーション運営補助事業 奈良県観光連盟による外国人を中心とした観光客向け情報提供施設(奈良市春日野町)の運営に対する助成 外国人観光客誘致戦略 ヒジツトならキャンペーン<再掲> 自律移動支援プロジェクト事業 観光客に対する移動経路や観光案内等の情報提供のためのユビキタスな環境の構築を検討 1スタジオ事業 1スタジオを活用し、奈良県情報を首都圏において発信 常設展(3回)、企画展(8回)、講演会(8回) ほか 大和路交流機会創出事業<再掲> フイルムコミッション・奈良県サポーター運営事業<再掲> <p>(4) 観光客にやさしい基盤整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 観光交通基盤 大規模自転車道の利用促進<再掲> 案内標識、休憩スポットの充実、カラー舗装化、レンタサイクルによる利用促進検討 やさしい奈良のみち案内事業(経路案内標識の改善) <再掲> 飛鳥周辺自歩道整備事業<再掲> 奈良公園周辺自歩道整備事業<再掲> 交通円滑化対策事業<再掲> パークアンドライドシステムの実施 総合都市交通体系調査 京奈和自動車道事業(国直轄)の推進<再掲> 	<p>25,472</p> <p>10,000</p> <p>20,000</p> <p>881</p> <p>21,834</p> <p>34,000</p> <p>516</p> <p>110,000</p> <p>44,000</p> <p>20,000</p> <p>20,000</p> <p>626,000</p> <p>2,514</p> <p>5,400</p>
<p>2 景観</p> <p>(1) 都市景観の形成</p> <p>①みんなで作るまちの景観づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 景観づくり・まちづくり推進事業 良好な都市景観形成事業(幹線沿道景観づくり、駅前沿道景観づくり ほか) まちづくり活動推進事業(モデルプロジェクト啓発活動支援 ⑨吉野山) 都市公園の整備(馬見丘陵公園(仮称)うだ・アニバルパーク ほか) <再掲> 都市計画基礎調査事業 	<p>7,154</p> <p>613,883</p> <p>1,500</p>

(㊦)は新規事業

事業名及び事業内容	事業費
<ul style="list-style-type: none"> 電線類地中化事業<再掲> ②ゴミのない美しい景観づくり 落書き防止対策事業 落書き防止キャンペーン、商店街等民間管理施設の落書き消去活動支援 吉野川リブ・アーツプロジェクト事業 親切・美化県民運動推進事業(クリーンアップキャンペーンの実施 ほか) <再掲> <p>(2) 沿道景観の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> 沿道景観づくり みんなで作るまちづくり事業<再掲> 屋外広告物指導取締事業 <p>(3) 歴史的景観の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> 大和まほろば景観づくり 景観づくり・まちづくり推進事業<再掲> 歴史的風土保存買収・整備事業 あすかの里花園づくり事業 飛鳥周辺自歩道整備事業<再掲> 奈良公園周辺自歩道整備事業<再掲> <p>(4) 田園・里山景観の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> 田園・里山景観づくり ⑩農地・水・環境保全対策<再掲> 農地・水・環境保全向上対策活動支援事業(共同活動) 農地・水・環境保全向上対策先進的官農推進事業(官農活動) 農地の農地担い手確保事業<再掲> 農地リフレッシュ保全促進事業<再掲> 中山間地域等直接支払事業<再掲> 里山林機能回復整備事業(森林環境税活用事業) <再掲> 森林環境教育推進事業(森林環境税活用事業) 一般県民等:森林環境教育指導者養成、体験学習、人材・フィールド幹旋 幼保小中高:⑩副読本配布、体験学習(小学校50校等)、教員現地研修、技術者育成 	<p>532,000</p> <p>709</p> <p>439</p> <p>2,347</p> <p>2,700</p> <p>285</p> <p>7,154</p> <p>1,571,348</p> <p>1,038</p> <p>20,000</p> <p>20,000</p> <p>37,207</p> <p>22,891</p> <p>572</p> <p>263,316</p> <p>6,200</p> <p>30,191</p>
<p>3 にぎわい</p> <p>(1) ふれあいのあるまちづくり</p> <p>①「まちの顔」の再生</p> <ul style="list-style-type: none"> 魅力ある商業空間形成事業<再掲> 中心市街地商業活性化事業(コンセプト形成事業、広域ソフト事業等) 商店街等活性化事業(アンケート、カラー舗装、街路灯、防犯カメラ ほか) 小売商業高度化資金貸付金 	<p>2,550</p> <p>2,300</p> <p>5,508</p> <p>370,000</p>

(◎は新規事業)

(単位：千円)

事業名及び事業内容	事業費
<ul style="list-style-type: none"> ・制度融資 中小企業経営強化資金ほか<再掲> ・補助土地区画整理事業<再掲> ②歩いて暮らせるまちづくり ・自律移動支援プロジェクト事業<再掲> ・地域にぎわい創出事業(社会基盤施設を活用した地域活動の創出) <再掲> 	40,000
<ul style="list-style-type: none"> (2) 中山間地域の交流促進 ・中山間地域の交流促進 ・奈良グリーン・ツーリズム事業 ・移動通信用鉄塔施設整備事業 ・過疎地域自立促進特別措置法の推進 ・奈良県過疎地域自立促進方針・計画(後期5カ年)の推進 ⑩「住まひの奈良」を活かした定住促進支援情報発信事業<再掲> ・「なら居住情報総合サイト」の運営、情報リーフレットの配布 ほか ⑪地域の魅力創出調査事業<再掲> ・地域の魅力創出に向けた新たなしかけづくりのための各種調査・検討 ・過疎ニューライフ推進事業の成果等の整理、県内各地域の取組みの検証を踏まえた検討 	338 19,611 818 630 900
<ul style="list-style-type: none"> V 未来 1 子育て (1) 次世代の育成 ①家庭・家族づくり ・児童ふれあい交流促進事業(市町村が実施する各種子育て支援事業に対する助成) ・明日の家庭教育事業(家庭教育推進事業のうち) ②結婚・出産の応援 ・次世代育成支援対策推進事業 結婚ワークショップ子どもすくすく県民会議の運営 「なら結婚・子育て応援団」事業 次世代育成支援に関する意識啓発事業(◎子育てシンポジウムの開催 ほか) 「子育て不安ゼロ作戦」推進事業(「なら子育てプロジェクト」の運営) ③父親の子育て参加促進事業 カナダの「父親の子育て参加推進プロジェクト」の導入、実施 ④「こんにちはあかちゃん」応援プロジェクト ・出産の喜び、子どもを持つ幸せの啓発、「なら・あかちゃん応援隊」の募集・登録 ほか ・不妊治療費助成事業 	6,176 419 26,209 35,222

(◎は新規事業)

(単位：千円)

事業名及び事業内容	事業費
<ul style="list-style-type: none"> ・不妊専門相談センター事業(委託先(財)奈良県健康づくり財団) ・◎院内助産所・助産師外来促進事業<再掲> (2) 家庭・家族の育み ・次世代育成支援対策推進事業<再掲> 次世代育成支援に関する意識啓発、「子育て不安ゼロ作戦」推進、 ◎父親の子育て参加促進、◎「こんにちはあかちゃん」応援プロジェクト ほか ・子育て電話相談室「安心子育てダイヤル」の運営 ・子育て支援対策推進事業 ・児童家庭支援センターの運営 ・児童手当の給付 支給月額 3歳未満の第1子、第2子 ⑨5千円→⑩10千円 ・家庭教育推進事業 親学サポートブックの配布・啓発(対象 1歳6カ月健診受診の保護者)、高校生による高校生対象の家庭教育講座、家庭教育の歌「わが家のマーチ」出前合唱 ほか ・子どもの自立にむけた家庭教育事業 親学サポートブックIIの配布・啓発(対象 小学校6年生の保護者) ・電話教育相談事業 教育研究所電話教育相談「あすなろダイヤル」 相談時間 月～金 9時～21時(◎火、木 17時まで→21時まで) ◎土日祝日 9時～19時 (3) 地域子育ての推進 ①地域の子育て力の強化 ・次世代育成支援対策推進事業<再掲> ・子育て家庭サポートセンター事業 総合相談窓口運営、相談機関ネットワークの運営、 子育て支援推進コーディネーター研修、子育て支援研究会、 子育て支援サークル等の情報交流会、子育てホームページ運営 ・保育所運営費等への補助、負担<再掲> 保育所運営費負担 2歳未満幼児保育・一時保育・休日保育・家庭支援推進保育・障害児保育への補助 ◎地域子育て支援拠点事業費補助(子育て親子の交流促進、子育て等に関する相談等) ◎病児・病後児保育事業費補助(自園型)(児童の体調不良時に保育所内で一時的な保護を実施) ・放課後児童健全育成事業費補助<再掲> 児童クラブの設置育成事業補助(144クラブ)、ボランティア派遣事業、 放課後児童クラブ等職員の健康診断受診促進事業 	701 3,200 28,209 1,860 546 16,492 2,581,272 2,674 1,762 15,789 26,209 34,066 1,016,556 278,624

(勸)は新規事業)		(単位：千円)
事業名及び事業内容	事業費	
<ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブ施設整備費補助<再掲> ⑧地域教育力再生事業 地域の大人たちがボランティアとして子どもたちの体験活動や学習活動を支援 地域放課後子ども教室事業(小学生対象) 地域放課後子ども教室事業(中学生対象) 地域ふれあい活動体験事業(中学生対象) ・児童館運営費補助 ・児童福祉施設職員研修会(⑧児童福祉施設地震防災マニュアル作成(ほか)) ・精華学院整備事業(地すべり対策工事) ・青少年非行問題等対策事業 ・青少年指導員設置事業(194人) ・乳幼児医療費助成(県単福祉医療費助成事業のうち)<再掲> ⑨通院分の対象年齢を就学前まで拡大 19年8月~ ・⑩幼児医療費助成制度改正実施事業<再掲> ・総合周産期母子医療センターの整備<再掲> (公立大学法人奈良県立医科大学整備費貸付金のうち) ・小児救急医療精密体制の運営<再掲> ・小児救急医療電話相談事業<再掲> ・⑪小児科・産科医療体制整備事業<再掲> ⑫養育支援ネットワークの形成 ・⑬里親推進事業 里親制度の広報啓発(「(仮称)里親~新たな家族のつながりを考えるつどい」の開催(ほか)) 里親支援事業(里親研修、里親サロン開設、里親レスパイト事業) 里親委託推進員の設置、里親委託推進委員会の設置、家庭体験ふれあい事業 ・子ども支援アトバイザーモデル事業 ・モデル市町村での事業実施、マニュアル作成 ・児童虐待防止支援事業<再掲> 24時間体制での児童虐待対応(中央子ども家庭相談センター)、要保護児童対策協議会の運営、⑭市町村体制強化支援、⑮児童虐待防止マニュアル改訂 ⑯うぬハヤリスク児童科保健指導 ・要保護家庭支援推進<再掲> ・児童養護施設等措置費(8施設) ⑰ひとり親家庭への支援 ・母子家庭等就業・自立支援センター事業<再掲> ・児童扶養手当の給付 ・母子家庭等生活支援事業(家庭生活支援員の派遣、ひとり親家庭生活支援) ・母子家庭自立支援給付金 	<p>47,996</p> <p>10,500</p> <p>4,772</p> <p>1,542</p> <p>15,789</p> <p>833</p> <p>2,824</p> <p>688,000</p> <p>8,100</p> <p>327,600</p> <p>27,721</p> <p>5,282</p> <p>2,400</p> <p>4,619</p> <p>500</p> <p>24,301</p> <p>5,137</p> <p>1,268,479</p> <p>18,949</p> <p>965,390</p> <p>952</p> <p>3,703</p>	
(勸)は新規事業)		(単位：千円)
事業名及び事業内容	事業費	
<ul style="list-style-type: none"> 自立支援教育訓練給付金、高等技能訓練促進給付金、常用雇用法奨励金 ・母子寡婦福祉金の貸付 ・勤労者生活支援資金融資事業<再掲> 生活支援資金(融資枠80百万円)、育児・介護休業生活資金(融資枠20百万円) <p>2 学 び</p> <p>(1) 基礎力の育成</p> <p>①基礎学力の定着</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教職員の配置 定数10、789人(小4,963人 中2,806人 高2,128人 特892人) ・少人数授業の実施(小・中学校 基本5教科 443人配置) ・⑧理科支援員等の配置(小学校5・6年 125学級、各60時間) ・県立高校情報化推進事業(パソコン整備 42台/1校(ほか)) ・幼児教育推進事業(幼児教育懇話会運営、幼児教育ワーキンググループの設置) <p>②社会性の育成(心の教育)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「心の教育」推進事業 スモールカンテンナーによる児童生徒支援(対象 中学校46校) ⑩問題を抱える子ども等の自立支援事業 いじめ、暴力行為、不登校など問題行動の未然防止、早期発見、早期対応につながる効果的な取り組みの実証調査研究 子どもと親の相談員の配置(対象 小学校14校)、 生徒指導協力員の配置(対象 小学校4校) ⑪規範意識を高める法教育推進事業 発達段階に応じた教材リソース(小1、中1、高1)による規範意識の醸成(ほか) ・問題行動対策事業 生徒指導が著しく困難な中学校へ教員・警察官経験者による学校支援チームを派遣 ・教育課題研究推進事業 学校教育における諸課題の調査・研究、県民教育フォーラム(ほか) ・教育研究所教育相談事業(来所相談、スモールカンテンナーカンテンナー派遣(ほか)) ・教育相談事業(障害児)(来所相談、特別支援教育コーディネーター養成(ほか)) ・青少年サポーターズクラブ運営(体験学習) ⑫地域教育力再生事業<再掲> 地域放課後子ども教室事業(小学生対象)、地域ふれあい活動体験事業(中学生対象) ・豊かな体験活動推進事業(⑩仲間と学ぶ宿泊体験教室、地域間交流、長期宿泊体験(ほか)) ・森林環境教育推進事業(森林環境活用事業)<再掲> ・⑬ユースボランティア育成事業 	<p>120,000</p> <p>19,500</p> <p>326,525</p> <p>2,843</p> <p>75,332</p> <p>1,650</p> <p>10,285</p> <p>11,800</p> <p>6,615</p> <p>9,947</p> <p>250</p> <p>10,500</p> <p>9,730</p> <p>21,478</p> <p>2,377</p>	

(単位：千円)

事業名及び事業内容	事業費
<p>⑧(新規事業)</p> <p>ユースアクトイノベーション支援事業、地域交流ボランティア体験事業(キャリア教育)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新ものづくり教育事業 熟練技能者による教員への研修および高校生への実習指導 ・⑨やまと熟練技能者活躍バンク事業<再掲> 職業体験学習などキャリア教育に活用する県内の熟練技能者データベースの作成ほか ・⑩キャリアセミナーへの講師派遣事業(ボランティア・NPO基金活用事業)<再掲> 青少年社会的自立支援事業<再掲> ・人権教育推進のための教員の配置<再掲> ・人権教育推進の推進(人権教育推進者研修会) <再掲> ・人権教育推進体制の整備(人権教育推進広域指導員の設置 3人) <再掲> ・人権学習活動の充実<再掲> 研究指定校3校、人権教育学習用リーフレット作成・配布、 「高校生ふれあい広場」開催 ・「なかま」購入助成・配布<再掲> ・人権教育促進事業<再掲> ・同和問題関係史料センター運営<再掲> <p>⑨基礎体力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国高等学校総合体育大会開催準備事業 事務局運営、果実行委員会設立、強化指定校等の育成・強化等 ・奈良総体のための競技力向上プログラム21 平成21年度開催予定の全国高校総体(奈良大会)に向けての競技力向上 ・⑩明日香庭球場施設整備事業 人工芝コート 新設 8面、改修 8面 ・⑪NARA又ホーツアーツ事業 オリンピック、国際大会への出場を目指すトリアスリーの育成、強化 U-15育成強化事業(小学生～中学生) トリアスリート強化事業(高校生～社会人) ・競技力向上対策事業 ・子ども駅伝競走大会開催事業(20年3月 馬見丘陵公園 39チーム参加) ・運動部活動わくわくプログラム21 運動部活動への外部指導者の派遣(公立中学校、県立高校 40校) <p>⑫教育条件の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教職員の配置 定数10、789人(小4,963人 中2,806人 高2,128人 特892人) <再掲> 	<p>17,198</p> <p>1,000</p> <p>1,016</p> <p>5,644</p> <p>282</p> <p>10,293</p> <p>572</p> <p>19,782</p> <p>767</p> <p>9,739</p> <p>45,744</p> <p>10,500</p> <p>170,000</p> <p>65,000</p> <p>10,500</p> <p>1,200</p> <p>2,580</p>

(単位：千円)

事業名及び事業内容	事業費
<p>⑧(新規事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少人数授業の実施(小・中学校 基本5教科 443人配置) <再掲> ・県立高校再編整備事業 奈良朱雀高校 商業工業実習棟新築(⑬～⑯) 奈良北、御所実業、(仮称)大和中央各高校 校舎改修等、設備整備 ・高等学校の施設整備 既設校舎大規模改修(老朽化防止・補強対策)、小規模工事 ・特別支援学校適正化整備事業 西和養護学校(⑱開校)(管理用備品等) ・奈良西養護学校(⑲開校)(校舎棟等大規模改修、プール新築、スクールバス等) ・特別支援学校の施設整備 特別支援学校の設備充実 ・バソコン整備 8台/1校、職業適性検査器、エアーネットプリン ・⑳県立学校耐震診断事業<再掲> ・学校教育番組の制作・教育番組ビデオ貸付 ・遠距離児童・生徒通学費補助 ・小学校複式学級編制基準の改善(県単加配教員 10人) ・中学校複式学級の解消(県単加配教員 2人) ・小学校の統合加配(県単加配教員 2人) ・へき地非常勤講師の配置(免許外教科担任解消 21校、小学校専科 6校) ・へき地教育指導事業 ・修学支援奨学金貸与事業(838人) ・育成奨学金貸与事業(830人) ・定時制通信制課程修学奨励金貸与事業(継続分) ・地域改善対策奨学金(大学)貸与事業(継続分) <p>(2)実践力の向上</p> <p>①個性・能力の伸長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・①理科支援員等の配置<再掲> ・語学指導を行う外国青年受入れ(27人) ・韓国・外国人・児童生徒の指導のための非常勤講師配置 ・アジア・チャレンジ・プロジェクト(青少年海外派遣事業) 派遣先 タイ王国 派遣人数 中・高校生20人 ・修学旅行情報発信事業(学習旅行プラン推進校の指定、学習旅行プラン発表会 ほか) ・②新ものづくり教育事業<再掲> ・全国高等学校総合文化祭参加(7月 島根県) ・近畿高等学校総合文化祭参加(11月 大阪府) ・奈良県高等学校総合文化祭開催(10月～11月) <p>③多様なシステムによる学校運営</p>	<p>1,071,240</p> <p>310,054</p> <p>937,946</p> <p>59,224</p> <p>18,459</p> <p>222,008</p> <p>3,725</p> <p>15,074</p> <p>2,336</p> <p>207,216</p> <p>218,400</p> <p>3,864</p> <p>2,892</p> <p>19,500</p> <p>132,309</p> <p>87,367</p> <p>4,720</p> <p>732</p> <p>17,198</p> <p>1,674</p> <p>807</p> <p>1,789</p>

⑨は新規事業			(単位：千円)
事業名及び事業内容	事業費		
<ul style="list-style-type: none"> ・奈良県教育懇談会の運営 ・「奈良県教育の日」の運営 11月1日 ・県立高校再編計画推進事業 再編計画推進委員会の運営、ワーキンググループ設置、再編統合支援・推進 ・⑩小中一貫教育の推進(八中一貫教育連絡協議会の開催、啓発用資料作成) ・中高一貫教育の実施(十津川高校と村内4中学校による連携型中高一貫教育) ・コミュニティチャータープラン(社会人講師登録 1,019人) ・⑪特別支援教育連携サポーター養成事業(ボランティア・NPO基金活用事業) <再掲> 軽度発達障害のある子どもへの支援を充実するため、教育・福祉・医療・労働各機関との連携をサポートする人材を養成 ・学校評価システム実践研究事業 魅力ある学校づくりのために小・中15校で学校評価を実施 (3) 生涯を通じた学び ①リカレント教育の推進 ・県立図書館情報館運営事業 資料整備、企画展示「外国人が見た日本展」、館長公開講座、図書館間協力事業(ほか) 利用者支援企画「ビジネス発見セミナー」、館長公開講座、図書館間協力事業(ほか) ・学校開放推進事業<再掲> 県立学校体育施設開放、図書館等開放、まなびースクール(17校) ・生涯学習番組制作・放送 ・まほろばシニアリーダーカレッジ(長寿社会推進事業のうち) <再掲> ・図書館修理メンテナンス養成プロジェクト実施事業(ボランティア・NPO基金活用事業) <再掲> ②高等教育機関の充実 ・奈良県立大学の充実 居間学部関連事業(居間学部への移行 19年4月) 本館改修、クラフハウス整備(ほか) 地域貢献事業 地域貢献活動を推進するための地域貢献センターの運営 窓口機能、情報集積・発信機能、シンクタンク機能 (仮称) 地域貢献学生大会の開催準備(⑩開催)、 土産ものづくり研究プロジェクト、 地域貢献のための人材育成及び活動実践事業、教員データベース活用事業 ⑪地域創造をテーマとした各種公開講座の開催 平城遷都1300年記念事業と奈良県の観光 奈良プラントの現状と展望(ほか) ・地域研究開発拠点創成事業(産研学連携産業技術研究開発事業のうち) <再掲> 	<p>1,134</p> <p>777</p> <p>3,517</p> <p>600</p> <p>227</p> <p>306</p> <p>880</p> <p>9,830</p> <p>380,806</p> <p>6,251</p> <p>42,328</p> <p>3,640</p> <p>985</p> <p>92,079</p> <p>4,170</p> <p>458</p> <p>3,132</p>		
⑩は新規事業			(単位：千円)
事業名及び事業内容	事業費		
<p>(4) 私学の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私立学校教育経常費補助(幼、小、中、高校) ・私立高等学校授業料軽減補助 ・私立専修学校教育振興費補助 ・授業料減免事業補助 ・心身障害児教育振興費補助(幼稚園) ・私立学校教育改善推進特別経費補助 <p>3 環 境</p> <p>(1) 循環型社会の構築</p> <p>① 廃棄物循環利用の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資源循環型農業推進総合対策事業<再掲> ・⑫浄水場汚泥の水稲育苗用上への利用技術開発(産業廃棄物税活用事業) <再掲> ・⑬建築解体木材の木質バイオマスとしてのリサイクル技術開発(産業廃棄物税活用事業) <再掲> ・⑭「食へ残し」防止対策推進事業<再掲> ② 奈良ゼロエミッションの推進 ・奈良県産業廃棄物減量化等推進基金積立金 ・奈良県産業廃棄物減量化等推進基金活用事業 (排出抑制・減量化の推進) 産業廃棄物排出抑制等研究開発事業費補助 県内事業者が実施する排出抑制、減量化、リサイクル技術等の研究開発等への助成 ゼロエミッション推進支援事業 セミナー開催、環境コンサルタント活用支援、 ゼロエミッション推進計画策定支援 産業廃棄物排出抑制取組支援事業(環境カウンセラー派遣による排出事業者の取組支援) 産業廃棄物適正処理推進支援事業(産業廃棄物管理責任者研修、優良処理業者育成研修) リサイクル製品認定制度推進事業 (適正処理の推進) ⑮ 「不法投棄ゼロ作戦」推進事業 「不法投棄見張り番」協力事業所との通報等協定締結、路上検問の強化、 「不法投棄ゼロ作戦」推進大会、不法投棄等発見通報マニュアルの作成(ほか) 産業廃棄物監視センター監視ハットロール強化 アスベスト廃棄物適正処理強化事業(アスベスト廃棄物排出事業者への監視指導) 	<p>5,687,837</p> <p>194,773</p> <p>90,131</p> <p>2,000</p> <p>15,680</p> <p>8,500</p> <p>2,300</p> <p>3,000</p> <p>5,000</p> <p>600</p> <p>152,572</p> <p>35,251</p> <p>5,505</p> <p>3,258</p> <p>2,100</p> <p>1,514</p> <p>6,952</p> <p>38,979</p> <p>7,710</p>		

⑩は新規事業		(単位：千円)
事業名及び事業内容	事業費	
⑧産業廃棄物適正処理促進事業 (社)奈良県産業廃棄物協会が行う適正処理を促進する事業に対する助成 P・C・B廃棄物適正処理推進事業(約200事業所立ち入り(全体600事業所)) 産業廃棄物監視カメラパトロール事業 適正処理広報活動事業(不法投棄ホットラインの設置、テレビCM) 産業廃棄物監視支援事業(保健所設置市(奈良市)実施の不法投棄防止対策に助成) (循環型社会の推進) ⑨廃棄物処理計画(⑩～⑬)の策定 ⑩生分解性プラスチックの耐熱性及び成形加工性の向上研究 (工業技術センター) <再掲> ⑪無菌清加工を目標とした切削工具用コーティング膜の開発 (工業技術センター) <再掲> ⑫浄水場汚泥の水稲育苗用土への利用技術開発ほか(農業総合センター) <再掲> ⑬建築解体木材の木質バイオマスとしてのリサイクル技術開発 (森林技術センター) <再掲> ・産業廃棄物処理適正化事業 ・産業廃棄物監視センター事業<一部再掲> ・特別重点パトロール、機動パトロール、巡回監視パトロール、夜間等パトロール実施 ・P・C・B廃棄物処理対策推進事業 (2)生活周辺環境の改善 ①清流とのふれあい ・⑧公害防止計画策定事業(環境基本法に基づき第8次公害防止計画(⑨～⑬)の策定) ・流域下水道建設事業(大和川上流：壺田川幹線 ほか) ・農業集落排水事業<再掲> ・農業集落排水特別対策事業<再掲> ・農業用水環境保全向上調査事業 ・合併処理浄化槽設置事業費補助 ・⑩浄化槽維持管理促進事業(浄化槽の適正管理の啓発等) ・水質汚濁防止対策事業(公共用水域の常時監視、地下水の常時監視 ほか) ・リフレッシュ大和川行動事業(⑩大和川清流ふれあい推進事業 ほか) ・河川環境整備事業<再掲> ・河川浄化施設維持管理 ・吉野川マナーアップキャンペーン事業<再掲> ・「さわやかな空気」の創出 ・⑩公害防止計画策定事業 <再掲> ・大気汚染防止対策事業(大気汚染常時監視 ほか) ・アスベスト対策事業(大気濃度調査、解体作業に伴う立入調査 ほか) <再掲>	2,080 954 422 3,432 1,500 949 10,000 3,900 3,000 5,000 5,037 67,495 23,000 700 5,608,200 251,432 80,678 270 90,000 3,200 10,337 3,400 30,000 27,451 439 700 28,555 800	
⑩は新規事業		(単位：千円)
事業名及び事業内容	事業費	
・アスベスト対策推進事業 (民間建築物の吹き付けアスベスト等の分析調査費への助成) <再掲> (3)自然との共生 ①自然との共生の推進 ・奈良県版レッドデータブック作成事業(⑮～⑲) ・野生鳥獣対策<再掲> ・カワウ食害防止対策事業<再掲> ・国立公園等施設整備事業<再掲> ・⑩當麻寺公衆トイレ、⑩阪原公衆トイレ、⑩太良路公衆トイレ ・国立公園環境整備事業(大峰山防鹿柵撤去) <再掲> ・県立自然公園施設整備事業<再掲> ・松くい虫防除事業<再掲> ・「森を育てる県民の集い」開催事業 ・森林造成事業<再掲> ・治山事業<再掲> ②森林環境税の活用 ・森林環境保全基金造成事業 ・奈良の元気な森林づくり推進事業<再掲> ・放置森林の調査、森林整備普及啓発 ・森林環境保全緊急間伐事業 20市町村 ・放置人工林の強度間伐 19市町村 810ha ・里山林機能回復整備事業<再掲> NPO・ボランティア団体の協力による放置里山林整備 21地区・団体 ・森林環境教育推進事業<再掲> 一般県民等：森林環境教育指導者養成、体験学習、人材・フィールド研修 幼児小中高：⑩副読本配布、体験学習(小学校50校等)、教員現地研修、技術者育成 (4)省エネルギー・新エネルギー 脱温暖化の推進 ・地球温暖化防止県民運動事業 ・ストッフ温暖化県民会議の運営、⑩県民運動キックオフ大会、 ⑩アクソソフンファミリー版の普及(キヤラクター公募 ほか) ・地球温暖化対策地域協議会の設立促進 ほか ・地球温暖化対策推進事業(環境フェアの開催) ・奈良県環境県民フォーラム運営事業 ・環境にやさしい県民行動推進事業 ・環境情報データベース運営、エコアクション宣言事業所募集・PR ・環境ヒジネス育成事業<再掲>	3,200 5,365 12,557 650 30,775 3,400 5,940 11,663 634 750,697 792,060 350,398 5,200 282,200 6,200 30,191 4,796 1,719 334 956 557	

事業名及び事業内容	事業費
<p>(⑧)は新規事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定管理者制度導入推進事業 地方独立行政法人評価事業<再掲> 県立病院改革プラン策定事業<再掲> (3) 財政力の強化 <ul style="list-style-type: none"> 自主財源の確保 IT等を活用した納税者の利便性向上 <p>法人県民税、法人事業税に関する地方税電子申告の推進 コンビニエンスストアでの自動車税収納の推進 ほか</p> <ul style="list-style-type: none"> 県税納付啓発事業 <ul style="list-style-type: none"> 自動車税納期内納付の啓発、⑧税源移譲についての啓発、⑨自動車税納税通知書発送用封筒への広告掲載 ほか 県税調査体制強化事業 個人県民税直接徴収実施事業 ⑩自動車税窓口業務委託事業 ⑪地方税イイト作成事業 公売推進事業 (自動車公売、インターネット公売、市町村との合同公売) ⑫県営住宅退去滞納者滞納家賃徴収委託<再掲> 未利用県有財産整理事業 	<p>(単位：千円)</p> <p>450</p> <p>700</p> <p>200</p> <p>38,499</p> <p>18,173</p> <p>2,484</p> <p>373</p> <p>18,893</p> <p>3,210</p> <p>2,986</p> <p>7,000</p> <p>3,106</p>
<p>○行政組織及び定員の見直し (組織の整備)</p> <ul style="list-style-type: none"> 公立大学法人奈良県立医科大学の設立 会計局の設置 <ul style="list-style-type: none"> 出納局 総務課 出納課 会計局 総務課 会計課 総務部 <ul style="list-style-type: none"> 総務厚生センターを設置 監査指導室を設置 福祉部 <ul style="list-style-type: none"> 少子化対策室を設置 子ども家庭局 <ul style="list-style-type: none"> うだ・アニマルパーク準備室を設置 農林部 <ul style="list-style-type: none"> 畜産流通振興室を設置 教育委員会 <ul style="list-style-type: none"> 全国高校総体開催準備室を、全国高校総体開催準備室に改組 <p>(定員の見直し)</p> <ul style="list-style-type: none"> 知事部局等の職員 △ 92人 教職員 (小・中学校) △ 69人 教職員 (県立学校) △ 111人 警察官 + 2人 県立医科大学 △ 1,350人 (地方独立行政法人化による整理) 	

II 平成18年度下半期の財政状況

1 一般会計補正予算の概要

前回公表しましたとおり、平成18年度的一般会計繰入歳出予算額は、平成18年9月30日現在、前年度からの予算繰越額も含め、4,864億7,155万円でしたが、その後における平成18年度予算の補正状況は、第8表のとおりです。

その主な内容は、次のとおりです。

(1) 9月定例議会補正予算

心身障害者施設整備事業、メンモグラフィ普及推進事業、鳥インフルエンザ総合対策事業の県民の安心・安全対策、ふるさと農道緊急整備事業、道路改良事業の公共事業について、7億198万9千円を増額補正しました。

区分	補正額	主 内 容	(単位：千円)
県民の安心・安全	309,989	心身障害者施設整備事業 メンモグラフィ普及推進事業 鳥インフルエンザ総合対策事業	293,920 15,000 1,069
公共事業	392,000	ふるさと農道緊急整備事業 道路改良事業	200,000 192,000
増額補正計	701,989		

(2) 12月定例議会補正予算

障害者の就労支援、財政調整基金の積み立て、奈良県議会議員選挙執行経費について、5億9,112万6千円を増額補正しました。

区分	補正額	主 内 容	(単位：千円)
障害者の就労支援	36,026	障害者就労訓練設備等整備事業	36,026
その他	555,100	財政調整基金積立金 奈良県議会議員選挙執行経費	400,000 155,100
増額補正計	591,126		

(3) 2月定例会議会補正予算
奈良県知事選挙執行経費について、2億1,730万円を増額補正しました。

(4) 2月定例会議会補正予算 (追加提案)

増額補正については、国補正予算に伴い、障害者自立支援法に基づく制度の円滑な運用を図るため新たに設置する基金への積み立て及び基金を活用した特別対策事業、JR奈良駅付近連続立体交差事業等の公共事業、山間地域ケーブリング施設整備事業、障害児教育諸学校の耐震化対策などを追加したほか、県税増収に伴う市町村交付金の増額、退職手当の追加、県債管理基金や退職手当平準化基金への積み立てなど149億5,953万2千円を増額しました。

減額補正については、事業執行上不用と見込まれる主なものについて、22億1,300万円を減額しました。

(単位：千円)

区分	補正額	主 内 容	容
国補正関連事業 (障害者自立支援対策等)	3,589,341	障害者自立支援対策臨時特別基金積立金 障害者自立支援特別対策事業 児童虐待等緊急対策事業 治山事業 道路橋りょう整備事業 河川改良事業 街路改良事業 山間地域ケーブリング施設整備事業 障害児教育諸学校建設事業	1,115,372 48,391 6,183 103,000 270,000 292,000 1,500,000 159,245 75,150
その他	11,390,191	私立学校教育経常費補助金等返還金 アスベスト対策 県税交付金 県債管理基金積立金 社会福祉施設等整備基金積立金 長寿社会福祉基金積立金 生活保護費 感染症予防対策事業 特定疾患治療研究事業 精神障害者自立支援医療給付費 退職手当 奈良県立医科大学特別会計への繰出金	754,703 12,346 300,000 3,000,000 20,000 1,000 386,000 13,142 57,000 78,000 434,000 5,500,000 834,000

(単位：千円)

区分	補正額	主 内 容	容
増額補正計	14,959,532		
減額補正	△ 2,213,000	林産業金融対策事業 受託事業 職員給与費 公債費(利子)	△ 321,000 △ 192,000 △ 700,000 △ 1,000,000

2 特別会計補正予算の概要

平成18年度の特別会計の歳入歳出予算額は、平成18年9月30日現在、1,924億7,205万1千円でしたが、その後の平成18年度予算の補正の状況は第9表のとおりであり、その内容は次のようになっています。

(1) 12月定例会議会補正予算

県立医科大学費特別会計において、附属病院に総合周産期母子医療センターを整備するための設計費用について、1,200万円の増額補正を行いました。

(2) 2月定例会議会補正予算 (追加提案)

県立医科大学費特別会計、中央卸売市場事業費特別会計において、国庫追加認証に対応して吹き付けアスベスト等除去工事を実施するため、それぞれ、1,431万円、1,700万円を増額補正したほか、県立医科大学費特別会計において、附属病院診療収入見込額等の減により、財源更正を行いました。

また、県営競輪事業費特別会計において、事務発売金の増加に対応して事務私収金等を増額するため、10億円の増額補正を行いました。

また、公債管理特別会計において、県債借入利率低下による利子の不用が生じたため、10億円を減額補正しました。